



平成30年度

地域住民の防災力向上

～平時からの取り組み～

地震や記録的な豪雨により、甚大な被害が発生しています。耐震や治水対策といったハード対策は行政の最も重要な施策の一つです。しかし、一旦大災害が発生すると、公ができることには限界があり、自助と共助が非常に重要です。この研修では、地域住民の防災力向上のために、平時から行政がどのような取り組みを進めていくか、防災教育も含めて考えます。

研修の ポイント

- ① 講義や事例から、防災教育の必要性や地区防災計画の活用について理解を深めます。
- ② 演習をとおして、平時からできる減災活動について考え、その手法を学びます。

開催要領

日程

平成30年5月23日(水)～5月25日(金) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村等の消防・防災担当の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

40人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

9,850円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成30年4月10日(火)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

平成30年

5月
23日(水)

11:00～
入寮受付・昼食

12:30～
開講・オリエンテーション

13:00～15:35

講義 地域における防災体制の構築に向けて
～災害のリスクコミュニケーション戦略～

京都大学防災研究所 巨大災害研究センター 教授 矢守 克也 氏

自然災害から命を守るためには、住民自らが地域の危険箇所を認識し、平時から災害に対する心構えを持つことが重要です。本研修の基調講義として、住民主導での防災体制構築を促すための、住民と行政との効果的なリスクコミュニケーションのあり方について、各地での実践事例を交えながらお話しいたします。

15:50～17:00

事例紹介 「備え」の実践を呼びかける出前型防災講座
～笑って減災 なまず流～

たかしま災害支援ボランティアネットワーク「なまず」代表 太田 直子 氏

地域住民グループ(滋賀県高島市)が勧める減災への取り組み。いざという時の自助・共助を強調した地域防災出前講座「～笑って減災 なまず流～」を軸に、「備え」の必要性と実践を呼びかける事例をお話しいたします。

17:30～

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成30年

5月
24日(木)

9:00～12:00

演習 ゲーム型教材クロスロードで防災意識を高める

神戸市行財政局職員研修所 副所長 神戸クロスロード研究会 柿本 雅通 氏

阪神・淡路大震災における神戸市職員の災害対応についての研究から生まれたゲーム型教材「クロスロード」は、地域での防災学習教材として広く取り入れられています。

この演習では、ゲームを通して、災害対応の判断の疑似体験やグループにおける意見交換等により、日頃から災害時の対応を想定しておくことの重要性について考えます。

13:00～17:00

演習 「災害図上訓練DIG」で防災対策

常葉大学社会環境学部社会環境学科 准教授 小村 隆史 氏

「災害図上訓練DIG」の手法を用いて、起こりうる災害像をイメージしながら地域の特徴や課題を地図から読み取り、地域防災力の向上を考えます。

平成30年

5月
25日(金)

9:25～12:00

講義 地域からはじめる「防災“も”まちづくり」のすすめ方

東京大学生産技術研究所 都市基盤安全工学国際研究センター 准教授 加藤 孝明 氏

防災まちづくりは、防災「だけ」まちづくりではなく、防災「も」まちづくりです。時代の潮流を踏まえた防災まちづくりのあり方についてお話しいたします。

12:00～12:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。
- 受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
- 当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。